

自治体名	鹿児島県		自治体コード: 460001	
事業名	地域少子化対策強化事業		対象経費支出 予定額 ※(注)1	1,877,000 円
実施期間	交付決定日 ~ 令和4年3月31日			
地域の実情と課題 (これまでの自治体における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の実情と課題について記述) ※(注)2	<p>●本県においては、国の少子化対策大綱に基づく少子化対策集中取組期間(令和元年度~令和5年度)に合わせ、県としての少子化対策を「かごしま子ども未来プラン2020」(令和2年度~令和6年度)として取りまとめ、「結婚・妊娠・出産、子ども・子育てに温かい社会をめざして」の基本理念のもと、総合的な取組を推進しているところである。</p> <p>●このうち、令和元年の県内婚姻数が6,865件、婚姻率が4.3と、低下傾向にある(参考:平成21年(婚姻数9,585件、婚姻率5.4))にとどまらず、全国平均の婚姻率4.8(令和元年)と比べても低い状況にあり、結婚支援について緊急に対策を講じる必要がある。</p> <p>●子育てで家庭の孤立化を防ぎ、子育てを社会全体で支えるためには、地域において子育てをサポートする仕組みづくりとともに、地域の団体や企業、地域住民など、地域の多様な主体が連携・協力して、地域全体で子育てを応援する気運の醸成を図っていく必要があり、これまで、(1)男性の積極的な家事・育児参画の促進や(2)本県独自で設定している「育児の日」の普及促進、(3)妊婦及び子どものいる世帯が事業に善意で協賛する企業や店舗の優待サービスを受けられる「かごしま子育て支援パスポート」の普及拡大などの事業を実施してきたところである。</p> <p>●このうち、男性の家事・育児参画においては、父子手帳の作成・改訂(H27・H29年度)、イクメン養成講座の開催(H27・H28年度)、パパサークルの設立(H28年度)、イクメン応援サイトの開設(H28年度)、イクメンスキルアップ研修の実施(H29,30年度)、「育児の日フォーラム」での取組の発表(H27~R元年度)、企業経営者・従業員向けの「男性の家事・育児参画応援読本」の作成(R2)などの取組を実施したところ、社会生活基本調査において、6歳未満の子どもを持つ父親の家事・育児時間が53分/日(H23年)から63分/日(H28年)となるなど、一定の効果が見受けられる。一方、同調査の全国平均も67分/日(H23年)から82分/日(H28年)と上昇しており、本県は全国順位40位(H28)に位置している。</p> <p>●このような状況を踏まえ、より効果的な事業の実施につなげるため、今後も他県の優良事例等を参考に、市町村や地域の団体や企業等と連携し、男性の家事・育児参画や地域全体で子育てを応援する気運の醸成を図るとともに、これまで実施してきた取組の認知度や県民の意識の変化・ニーズを把握し、中長期的な計画策定につなげていく必要がある。</p>			
自治体における少子化対策の全体像及びその中の本事業の位置付け ※(注)3	<p>「かごしま子ども未来プラン2020」においては、「子どもを産み育てやすい鹿児島を目指して~子どもたちの笑顔と未来のために~」の基本理念のもとに、個々人の結婚、妊娠・出産、子育ての希望が、県内のどこにおいても実現できる社会づくりを推進し、少子化に歯止めをかけるとともに、次世代の育成を支援することを基本目標としている。</p> <p>また、施策の方向として、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 結婚、妊娠・出産の希望を実現できる社会づくり</li> <li>2 安心して子育てができる社会づくり</li> <li>3 子どもの夢や希望を実現する環境づくり</li> <li>4 子どもたちが未来に希望を持てる社会づくり</li> <li>5 ライフスタイルに合わせた働き方ができる社会づくり</li> </ol> <p>を掲げている。 本事業は、主に上記施策の方向の1・5に位置づけられる。</p>			
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標※(注)4	<p>「かごしま子ども未来プラン2020」における網羅的な数値目標のうち、本事業に関連する目標は次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 父親の家事・育児時間 【H23年】53分 → 【R3年度】73分</li> </ul>			
参考指標 ※(注)5	直近の実績		備考(統計時点等)	
	合計特殊出生率	1.63	令和元年年人口動態統計	
	婚姻件数	6,865	令和元年年人口動態統計	
	婚姻率	4.3	令和元年年人口動態統計	
1 重点支援事業		対象経費 支出予定額	0 円	
個別事業名		対象経費 支出予定額	円	
個別事業名		対象経費 支出予定額	円	
個別事業名		対象経費 支出予定額	円	

事業内容	個別事業名		対象経費 支出予定額		円
	2 優良事例の横展開支援事業		対象経費 支出予定額	1,877,000	円
	(1) 結婚に対する取組		対象経費 支出予定額	0	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額		円
	個別事業名		対象経費 支出予定額		円
	個別事業名		対象経費 支出予定額		円
	個別事業名		対象経費 支出予定額		円
	(2) 結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組		対象経費 支出予定額	1,877,000	円
	個別事業名	男性の家事・育児参画促進事業	対象経費 支出予定額	1,877,000	円
	個別事業名		対象経費 支出予定額		円
	個別事業名		対象経費 支出予定額		円
	個別事業名		対象経費 支出予定額		円
	3 結婚新生活支援事業		対象経費 支出予定額		円
	個別事業名				
	上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無※(注)6	無			

(注)

1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。

2「地域の実情と課題」には、これまでの自治体における少子化対策の取組全体及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情と課題について記載すること。

3「自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け」には、地域の実情及び課題を踏まえた、自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付けを記載すること。特に、本事業により、地域の課題がどのように解決されるかについて記載すること。

4「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、地域の実情及び課題を踏まえ設定した、自治体の少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は少なくとも令和3年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施すること。

5「参考指標」には、各自治体の合計特殊出生率、婚姻件数、婚姻率等を記載するとともに、必要に応じて、その推移を報告すること。

6「上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無」は、地域少子化対策重点推進交付金との重複を排除するためのチェック欄です。「無」が前提となります。

7 適宜参考となる資料を添付すること。